



エリックくん

ねんいじょう ぎよほう  
1000年以上つづく漁法

びわこ ぎよほう  
琵琶湖の漁法

めいろ  
【迷路でつかまえるよ!】

ぼくと同じ形のものだ! 一体なんだろう...?

おなかたち

さかな 魚がとれるの!? 1000年前から!?

エリっていう魚をとるための迷路で、1000年ほど前からある漁のやりかたなんだよ。

迷路みたいな網を張って迷いこんだ魚をとるんだね。

仕かけに入るのを待つだけだから魚をとりすぎない知恵でもあるんだって!

感謝をこめていただきます!

昔からみんなで湖の資源を大事にしてきましたね!



ねんいじょう まえ つづ りょう し  
1000年以上も前から続く漁があるのを知っていますか?

びわこ さまざま さかな りょうし さかな  
琵琶湖には様々な魚がいて、漁師さんが魚をとる漁をしています。そのひとつ、「エリ漁」は、琵琶湖を代表する漁の方法です。発掘された遺跡から、1500年ほど前からエリ漁がされていたことが分かっています。

うえ しゃしん み びわこ やじるし  
上の写真を見てみましょう。琵琶湖に矢印のような形が見えますね。これが「エリ」と呼ばれる魚をとるための仕かけです。おもに、アユやフナ、ホンモロコなどがとれます。エリ漁は、魚がエリに自分で入ってくるのを待ち受ける漁で、必要な量だけとることができます。



このように、琵琶湖の漁業は、漁師さんの知恵と工夫で、魚などの琵琶湖の生きものを大切にしながら続けられてきました。

しらべてみよう!

Q. エリ漁はなぜ矢印のカタチをしているのかな? いつ、どんな魚がとれるかな?